

ご購入の場合はこちらをクリック!

うどんこ病に 優れた効果



新規うどんこ病殺菌剤

農林水産省登録 第23368号

人畜毒性:普通物 (毒劇物に該当しないものを指している)

有効成分:ピリオフェノン

26.8%(W/W) [30%(W/V)]

プロパティフロアブルの特長

●うどんこ病菌の様々なステージに作用

付着器、吸器、胞子の形成、菌糸の伸長に作用し、うどんこ病菌の生育に関する様々なステージにおいて阻害効果を発揮します。

●各種うどんこ病菌に優れた効果

既存の薬剤とは異なる新しい作用機構を持ち、きゅうり、なすなどの表皮寄生性のうどんこ病はもとより、防除が困難な内部寄生性のうどんこ病にも高い効果を示します。

●サニテーション効果(次世代菌密度低減効果)により、病害の拡大を抑える

うどんこ病の胞子形成を強く阻害し、胞子飛散による病害の拡大を防ぐことで、次世代の菌密度を効率的に抑えます。

●マルチスプレッド効果で作物をしっかり守る

成分が速やかに葉内で拡散し、吸器形成を強く阻害することで病斑の拡大を抑え、安定した防除効果を発揮します。

●天敵、有用昆虫に対する高い安全性

訪花昆虫や天敵に影響がほとんどなく、総合防除(IPM)に適した薬剤です。

うどんこ病防除に2つの効果

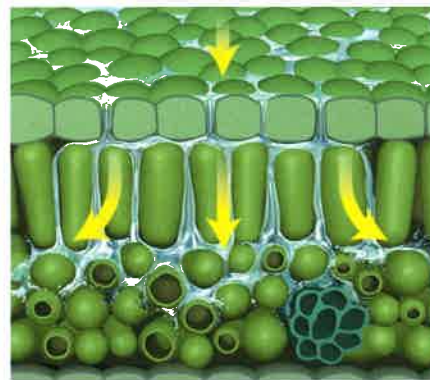
サニテーション効果

胞子形成を著しく阻害し、次世代の病原菌密度を低下させます。



胞子の分裂異常や、胞子柄に奇形が生じる。

マルチスプレッド効果



マルチスプレッド効果により、葉内のあらゆる方向に広がった有効成分が一定期間留まることで安定した防除効果が得られ、残効性や耐雨性の向上に寄与します。

適用作物と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	10アール当り 使用液量(L)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピリオフェノンを含む 農薬の総使用回数
小麦	うどんこ病	3,000~ 4,000	60~150	収穫3日前まで	3回以内	散布	3回以内
きゅうり			100~300	収穫前日まで			
いちご		3,000					
なす							

本内容は、平成25年10月22日付の登録内容に基づいています。

⚠ 使用上の注意事項

- 使用直前に容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 出来るだけ発病前または発病初期に散布してください。
- 使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ調節してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意

- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 保管・・・密封し、直射日光をさげ、食品と区別して、冷涼な所に保管してください。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は園場などに放置せず、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。

本印刷物は平成26年11月時点での知見に基づいて作成しています。



新規うどんこ病殺菌剤

プロパティ®

フロアブル

®は石原産業㈱の登録商標

うどんこ病防除に2つの効果

サニテーション効果で
病斑拡大をブロック

マルチスプレッド効果で
病原菌からプロテクト

